



✿生徒・保護者の皆様へ✿ キャリア教育通信

✿1年

・授業「大学」[11月7日 13:10~14:50 於各HR]

1年生の産社の授業の一環として、島根大学から44名の学生に来校していただき授業が行われました。44名の学生が1年生の各教室に分かれて、5~6人の生徒たちの小グループの中に入り、大学生活のようすやその魅力、大学生自身が必要だと感じているコミュニケーションの力やチームワークの大切さなどについて、グループディスカッション（討議）を通して伝えてもらいました。授業の終わりには、模造紙で桜の木を作成し、花びらに学生生活への憧れや大学について感じたことを書き込みました。学生生活には自由が多い反面、自分で責任を持つことも同時に求められる、といったような内容の桜の花びらが目立ちました。



・「地域産業研究」学年発表会 [12月9日 13:10~15:45 於大講義室]

NPO 法人カタリバ、雲南市役所、雲南市立病院の方を来賓にお招きし、加茂中学校3年生22名、近隣の学校関係者、保護者の方も見守る中、15名の生徒が発表しました。各生徒が関心のある産業について「地域を元気にするアイデア」を考え、10月の実習（インターンシップ）でインタビューや調査などを行い、自分のアイデアについて検証を行いました。今回の発表は、その結果をまとめたものです。発表会ではアイデアの実現にむけた取り組みについて、生徒たちだけでなく中学生や来賓の方等からの質問や意見も出され、有意義なものになりました。また、コミュニケーションの力の大切さなど、実習を通して学んだことの報告も聞かれました。



・うんなん『宝』発見成果発表会 [11月7日 13:00~16:00 於ラメール]

「うんなん『宝』発見 成果発表会」には、大東高校2年生と三刀屋高校掛合分校の生徒、土曜日学習に参加している中学生も参加しました。本校2年生は、一人ひとりが異なるテーマで課題研究を行っています。今回は課題研究の口頭発表を「うんなん『宝』発見 成果発表会」の場をお借りしてクラス代表に選ばれた5名が発表しました。発表は、「和服」、「エボラ出血熱」、「ユーロ危機」、「ナノテクノロジー」、「雲南」について、調べた動機や仮説、東京研修旅行で訪問した企業や学術機関で得た知識を盛り込んだ内容でした。



司会者の二人も余裕の表情です（下段左から2枚目）。フリートークでは、各校の発表者の代表2名がゲスト3名の質問に答える場面があり、本校生徒は課題研究にかける思いを語っていました（下段右から2枚目）。成果発表会は司会者の感想で終わりました（下段右）。

・アカデミックインターンシップⅢ [11月17日]

「アカデミックインターンシップⅢ」を実施しました。医療系志望者は、午前には島根県立大学出雲キャンパス、午後には島根大学出雲キャンパスへ、それ以外の生徒は島根大学松江キャンパスへ行き、大学概要説明、授業参観、学部の施設見学を行いました。



上の写真は島根県立大学でのガイダンスと講義「ヘルスアセスメント」を見学しているところ。循環器の疾病、心臓の位置や脈の取り方、心音について講義でした。90分の講義でしたがメモをとりながら真剣に聞いていました。上腕二頭筋と上腕三頭筋の間で脈を取る方法を説明されたときには、実際にやってみる姿も見られました。



午後の島根大学医学部医学科を見学している様子です。まず、地域医療の定義と医師の偏在、診療科の偏在についての話を聞きました。医療の課題は、島根県だけの問題でなく、全国的な問題であることを知りました。また、地域医療のためにできることは、立場や資格によって異なるが、特に高校生については、高い学力を身につけるために学習に力を入れて欲しい、学習することが高校生にできる地域貢献だとアドバイスを受けました。その後、大学内を見学しました。写真右から2番目は小児科病棟、一番右は手術室の入り口でマスク・帽子・シューカバーを装着しているところです。

・ライフプランⅡ・志望理由書講演会 [1 2月 8日 14:05～15:45 於大講義室]

2年生を対象に志望理由書講演会を行いました。講師はキッズ・コーポレーションの石橋知也さん。「外から見た印象」と「これからやりたいこと」の2つの視点で、大学案内から志望理由を見つける方法、高校で様々な体験を通して志望理由書に書く材料を作っていくこと、複数の進路先を訪問し比較することなどを話してくださいました。後半は、実際に大学等の案内を用いて志望理由書のワークシートに取り組みました。



❁ 1・2年共通

・大学・専門学校等の学校説明会 [1 1月 27日 13:00～15:00 於総合学科棟]

進路ガイダンスを行いました。1・2年生の希望者83名と保護者2名が参加しました。近隣の大学・専門学校20校が来校し、講師を招いての進路講演会も同時に行いました。



3年生が進路に向けて勉強している姿を見て、進路意識が高まった今、志望する学校の説明を受けることは意義深いことだと感じました。みなさん真剣な表情で説明を受けていました。さらに詳しい説明を聞くために時間を延長するブースもありました。右の写真は進路講演会を変更し、1対1の相談会形式としたものです。

・「うんなん若者会議」事前説明イベント [1 1月 15日 10:00～12:00 於雲南市役所新庁舎]

「うんなん若者会議」事前説明イベントに、本校から2名の生徒が参加しました。まず、カタリバの方から「MY PROJECT AWARD」についての説明がありました。その後、若者チャレンジについての説明がありました。当面は来年の4月に木次で行われる「桜まつり」での企画を進めていく予定です。



企画は「食」「芸術」「医療」「場づくり」の4つのテーマに分かれて実施されます。それぞれのテーマごとに大人の方が取り組んでいるチャレンジを聞く機会があり、その後の振り返りで、参加者一人一人が感想を述べました。

・「うんなん若者会議」 [1 2月 6日 13:00～17:00 於雲南市役所新庁舎]

事前説明イベントに続き、いよいよ「うんなん若者会議」がスタートしました。1 2月 6日 午後、雲南市役所新庁舎で行われ、本校からは3名が参加しました。NPO 法人カタリバの生田さんからの「うんなん若者会議」の説明のあと、雲南市役所の須山さんから「雲南市桜まつり」の説明、NPO 法人おっちラボの矢田さんから学校以外で学ぶことの意義について話がありました。



説明の後、「場づくり」、「医療」、「食」、「芸術」の4つのテーマに分かれて、イベントの計画を話し合い、ポスターセッションをしました。出された意見で再考し、最後に速水市長を前にプレゼンテーションを行いました。



🌸全学年共通

・幸雲南塾最終報告会 [11月8日 13:00～17:00 於かもてらす]

幸雲南塾の塾生の最終報告会に、2年4組の中林風真さんがコメンテーターとして、3年生の看護師志望者が聴衆として参加しました。

・UNNAN ディベート選手権 [11月14日午前 於木次経済文化会館大会議室]

UNNAN ディベート選手権が開催され本校から3年生1チームが参加、他に大東高校の3年生が2チーム参加しました。「日本は十八歳以上の国民に選挙権・被選挙権を認めるべきである。是か非か。」について、賛成側と反対側の立場を1回ずつとり、三つ巴で戦いました。結果は、優勝。キャリア教育の成果でしょうか。



・島根リハビリテーション学院と部活動で連携 [12月1日午後ほか]

島根リハビリテーション学院の教員と学生が来校し、男子ソフトボール部と女子バレーボール部を対象に、部活動におけるスポーツ障害をなくすための講義と身体能力測定を行いました。写真は女子バレーボール部の様子です。学生の中には今春の本校卒業生もいて、進学して成長した先輩の姿を見る機会にもなりました。



🌸予告

・大学入試センター試験 [1月16・17日 於島根大学]

受験する3年生のみなさん 三刀屋高校で培ったすべての力を、まずはこのセンター試験で発揮してください！

～「最後まで粘り強く努力する」すべてはここから始まります～

晩秋から初冬のころの暖かく穏やかな晴天を小春日和といいます。そんな日が多かった今年、昨年夏からのエルニーニョが原因で暖冬傾向。カメムシは例年通り多いのですが、ゲレンデには雪がなく、大根は育ちすぎ、白菜は売れ行きが悪く出荷を控える始末。そんな中、本校教室棟と武道場の間でツツジが返り咲いていました（標題の写真）。返り咲き…、好転の兆しか。心想事成，万事如意！